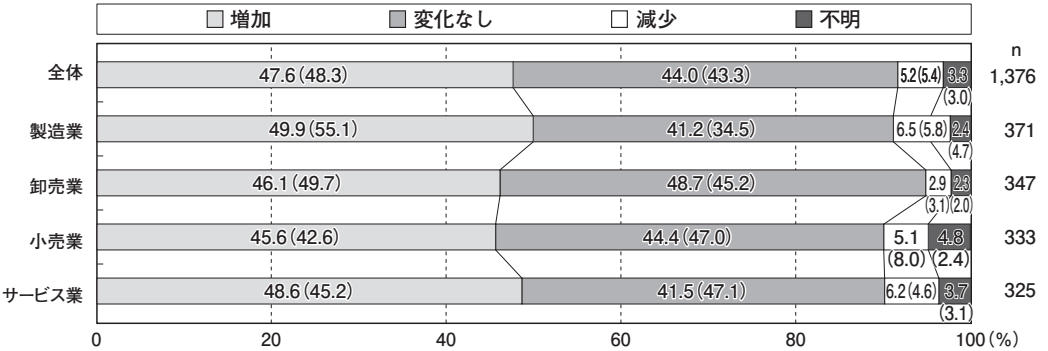


事業活動におけるコストの変動

1. コストの変化（前年同月比）

前年同月と比較した2025年（令和7年）6月の生産や販売、サービス提供に要するコストの変化を全体でみると、「増加」が47.6%（前回調査 48.3%）と最も高く、「変化なし」が44.0%（同43.3%）、「減少」が5.2%（同5.4%）の順で続いた。

図表8 コストの変化（前年同月比）



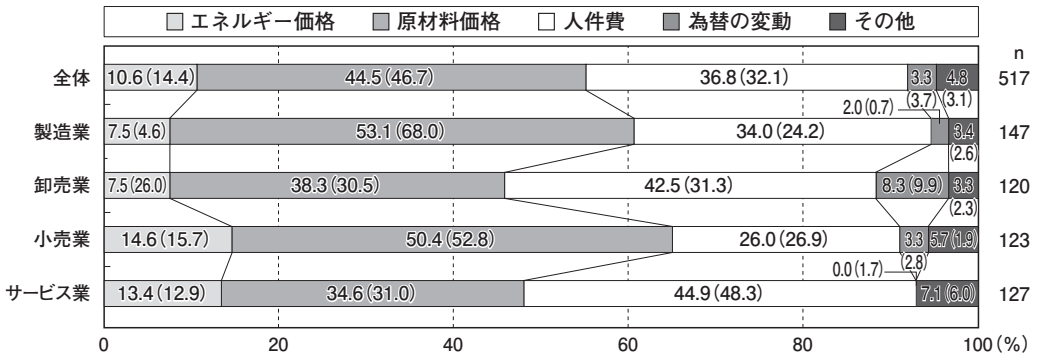
注）無回答を除き集計。（ ）内は前回調査（令和7年6月）の数値。
四捨五入のため合計が100%にならない場合がある。

2. コスト増加の最大の要因

生産や販売、サービス提供に要するコスト増加の最大の要因を全体でみると、「原材料価格」が44.5%（前回調査 46.7%）と最も高く、「人件費」が36.8%（同32.1%）、「エネルギー価格」が10.6%（同14.4%）、「為替の変動」が3.3%（同3.7%）の順で続いた。

業種別にみると、製造業は「原材料価格」が53.1%（同68.0%）と最も高い。他の業種に比べて卸売業は「為替の変動」の8.3%（同9.9%）、小売業は「エネルギー価格」の14.6%（同15.7%）、サービス業は「人件費」の44.9%（同48.3%）がそれぞれ高い。

図表9 コスト増加の最大の要因



注）コストの変化（前年同月比）（図表8）で「増加」と回答した企業のうち無回答等を除き集計。
（ ）内は前回調査（令和7年6月）の数値。四捨五入のため合計が100%にならない場合がある。